

MEDStudio（メドスタジオ）

「隣の教育実践を聴いてみよう！」

日時：2026 年 6 月 6 日（土） 9：00 ～ 12：00 ／ 7 日（日） 9：00 ～ 12：00

企画：早川佳穂・高橋美裕希・木原美波・川上ちひろ（岐阜大学 MEDC）、
伊藤亜子（岐阜大学）、福島麻悠子（みどり病院）、福田安代（東海中央病院）

対象

医療系教育機関および医療機関で教育を実践している方。医療者教育に興味のある方。

概要

本企画は、医学教育共同利用拠点における新たな取り組みとして、2025 年度に第 1 回を実施した「MEDStudio（メドスタジオ）」の第 2 回開催である。MEDStudio は、全国のさまざまな教育現場で行われている教育実践を持ち寄り、参加者同士が工夫や課題、成果などを気軽に共有しながら学び合う場として企画したものである。完成された実践だけでなく、試行錯誤の過程にある取り組みについても紹介いただき、参加者間で率直な意見交換を行うことを目指している。今回は前回に引き続き「あなたの教育実践」をテーマとし、普段接する機会の少ない他機関の教育実践に触れながら意見を交わすことで、自らの実践を異なる視点から捉え直す機会を提供することを目的とする。また、それぞれの現場における改善のヒントや新たな発想を得るとともに、今後の交流や連携につながる場となることを期待して開催する。

報告概略

全国から 11 題の演題応募があり、2 日間にわたり教育実践の共有を行った。発表内容は、

卒前教育のみならず卒後教育も含む幅広いテーマに及び、発表者・参加者ともに多職種で構成されていたことから、多様な視点から教育実践について学ぶ機会となった。参加者数は 1 日目 26 名、2 日目 16 名であった。

各演題の発表後には、演者から提示された課題や相談事項について、参加者が 4～5 名のグループに分かれてディスカッションを行った。その後、各グループでの議論内容を全体で共有し、多様な立場や経験に基づく意見交換を行った。参加者は、他施設・他職種におけるさまざまな教育実践に触れるとともに、それらについて多角的な視点から議論することで、教育実践への理解を深め、新たな視点や気づきを得る機会となった。

参加者の満足度も高く、「他施設における教育実践や教育の現状を知ることができた」「多職種・多施設の参加者とのディスカッションを通して学びが深まった」「日常の教育実践に活用できる具体的なヒントや刺激を得られた」といった声が寄せられた。また、発表を聴くだけでなく意見交換の時間が設けられていたことや、多様な背景を持つ参加者と教育について議論できたことが有意義であったとの声も多く聞かれ、本企画が参加者間の相互学習と交流を促進する機会となったことがうかがえた。以上のことから、本企画は多様な教育実践の共有と参加者間の交流を促進し、教育

実践の改善や発展につながる学びの場として 有意義な機会となった。

スケジュール

Part1 6月6日(土) 9:00-12:00	
1-1	大都市圏の大学が挑戦する LIC ～「統合された(=Integrated)実習」って何?～ 野平知良(東京医科大学 医学・看護学教育推進センター)
1-2	「教材置き場」から「学習履歴データベース」へ: LMS としての基本的利用を超えた Moodle 活用検討 浅田義和(自治医科大学)
1-3	「自組織の協働」の質を上げる教育設計と実践 児玉慎吾(社会福祉法人 藤花会)
1-4	初期臨床研修医に対する教習手帳を用いた麻酔科研修の試み 鴨田知明(新潟大学医歯学総合病院麻酔科)
1-5	臨床推論・身体診察・検査の統合を目指した臨床実習カリキュラムの再構築 ー糖尿病内分泌・腎臓内科における「教官を教材とした模擬症例」の試みー 山原康佑(滋賀医科大学 医学・看護学教育センター)
1-6	医学科低学年の留年生に対する学修支援 ～コーチングをベースにした学修支援～ 山田圭(久留米大学医学部 医学教育研究センター)
Part2 6月7日(日) 9:00-12:00	
2-1	救急救命士養成カリキュラムへの「看護学」の統合: 現場の高度化と役割拡大に対応する対人援助能力の育成 久保田千景(鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 救急救命学科)
2-2	健康格差を解決する医師を養成する、地域医療教育に社会科学を導入する試み 水間喜美子(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 離島へき地医療人育成センター)
2-3	看護学部『リハビリテーション論』の授業風景 ～講義・ディベート・共同学習・技術演習を融合して～ 山田隆子(姫路大学看護学部)
2-4	呼吸循環リハビリテーション領域における理学療法士向け大学院講義の設計: インストラクショナルデザインに基づく実践 磯邊崇(昭和医科大学保健医療学部リハビリテーション学科)
2-5	医学生の地域志向性を育む教育デザイン:MieGP12と紀南合宿の実践から見たもの 向原 千夏(紀南病院附属あたわ在宅診療所)